



祖父江ささえあいネット

祖父江 
 ささえあい
 だより

No.05
 2024.3

◆シンボルマーク募集結果

「祖父江ささえあいだより」No.4で、シンボルマークの募集をしたところ、126 作品の応募がありました！厳正に審査させていただいた結果を報告します。

“祖父江ささえあいネット”の シンボルマークが決定しました！



「祖父江ささえあいネット」は、地域のつながりやささえあいの輪を広げていくために、有志の住民同士で何ができるか話し合い、アイデアを実践しています。
 “祖父江ささえあいだより”を通じて、つながりやささえあいに関する地域の情報を皆さんへお届けしています。

♡『ささえあい』のイメージとは

祖父江ささえあいネットでは、「ささえあい」を地域に広めていくために、その活動を連想・発想していただきやすくするシンボルマークを広く募集いたしました。

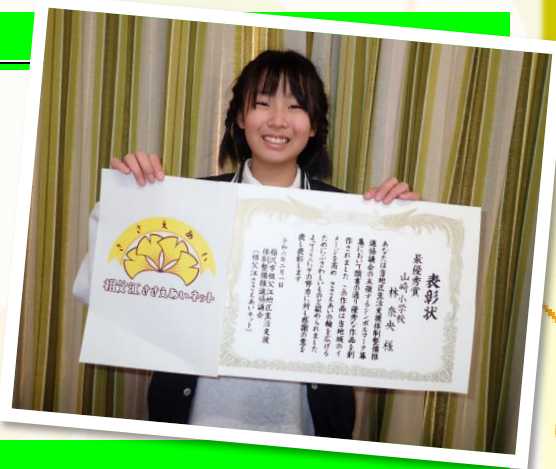
要件は主に「祖父江地区とささえあいをイメージできるもの」多くの応募作品の中から、祖父江ささえあいネットメンバーによる選考・投票を経て、上記のシンボルマークに決定しました。※上記は決定後、補作を経た作品です。

♡『製作者』と『作品の説明』

製作者：林 奈央（はやし なお）さん（稲沢市祖父江町在住）

説明：『祖父江ささえあいネットのように、イチヨウの葉が支え合っているデザインにしました。』

このシンボルマークは、次号からささえあいだよりで活用させていただきます



稲沢市社協
 マスコット「福ちゃん」

祖父江の代名詞「イチヨウ」とお互いに「ささえあう」様子が
 見事にイメージされた作品です！
 応募いただいた全ての皆様、
 ありがとうございました！

裏面もご覧ください

♥ 祖父江ささえあいネット アイコクアルファ秋祭りでシンボルマーク受付

令和5年10月21日(土) アイコクアルファ(株)いこいの広場で開催された恒例イベント「秋祭り」会場で、「祖父江ささえあいネット」が受付ブースを構え、多くの参加者からシンボルマークのご提供をいただきました。今回は、会場の様子をお伝えします。

♥ 『アイコクアルファ秋祭り』での受付の様子について

自動車部品メーカーのアイコクアルファ(株)(本社：祖父江町森上)は、祖父江ささえあいネットの情報発信基地としてご協力いただいております。これまでも多くの福祉的活動団体の実践場所として「いこいの広場」をご提供いただいております。この度、シンボルマークを募集するにあたり、その受付会場として同社の恒例イベント「秋祭り」にて祖父江ささえあいネットのブース出展にも協力いただきました。

会場では多くの地域住民、親子、同社員やそのご家族の参加があり、大変活気よく賑わっていました。家族みんなで『ささえあいってどうやって表現したらいいかな』と、真剣に話し合っている様子がとても微笑ましく、素敵な時間だったと感じます。当日応募されたかたには、参加賞として「祖父江産の柿と銀杏」をお渡しました。



※本紙について

・この活動にご興味のあるかたや、本紙へのお問い合わせは下記問合先までご連絡ください。

問合先 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地区担当コーディネーター：鷲見(すみ)



稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階 (代表番号) 0587-23-6713